

○基本情報

担 当 区 域	保 土 ヶ 谷 区		旭 区		瀬 谷 区			
担当区域人口	566,967		人(うち0～5歳 20,872 人) ※令和7年1月1日現在 人口動態統計による					
職 員 数 (職種別内訳)	計 70 人							
※常勤職員の人数	医師(所長)	1	栄養士	1	児童指導員	6	作業療法士	2
	管理課長	1	運転手	-	保育士	27	言語聴覚士	2
	園長	1	ソーシャルワーカー	11	臨床心理士	6	看護師	3
	事務	2	保健師	0	理学療法士	3	検査技師	1
	学校支援担当	2	児童発達支援管理責任者	1				
指定事業	指定年月日							
児童発達支援	令和 6 年 4 月 1 日							
障害児相談支援	令和 7 年 4 月 1 日							
保育所等訪問支援	令和 7 年 4 月 1 日							

○業務実績

西部地域療育センター

1 センター利用申込数

	申込数
未就学児	714件
学 齢 児	172件
計	886件

2 相談対応

	電話によるもの	面接によるもの	その他(メール等)
未就学児	1,629件	406件	70件
学齢児	1,395件	242件	41件
計	3,024件	648件	111件

3 地域サービス等

(1) 療育相談		4か月児療育相談		1歳6か月児療育相談	
		実施回数	のべ対応人数	実施回数	のべ対応人数
保土ヶ谷区		12	19	2	4
旭区		12	45	3	4
瀬谷区		12	43	2	4
計		36	107	7	12

関係機関支援	(2) 巡回訪問		のべ訪問回数	のべ訪問職員数
		幼稚園	44	47
		保育所	155	170
		地域訓練会	2	4
		小学校	13	22
		民間事業所	1	1
		その他	18	24
		計	233	268
	巡回訪問以外の関係機関支援	インクルーシブ保育研修、専任会研修会、子育て支援拠点研修会 スクールカウンセラー連絡会、自立支援協議会相談部会 療育参観、ケースカンファ、小学校・支援学校への引継ぎ 療育セミナー、基礎講座 など		

4 診療所

診 療 件 数	未就学児	年間	7,345 件	学 齢 児	年間	2,701 件	計	年間	10,046 件					
診 療 実 人 数	未就学児	年間	1,181 人	学 齢 児	年間	703 人	計	年間	1,884 人					
診 察 件 数			未就学児		学 齢 児		計							
			新規	再来	新規	再来	新規	再来						
	児童精神科		0	0	0	0	0	0						
	小児神経科		0	0	0	0	0	0						
	小児科		33	120	1	9	34	129						
	リハビリテーション科		0	62	1	68	1	130						
	耳鼻咽喉科		110	16	0	2	110	18						
	摂食外来		0	47	0	8	0	55						
	補装具外来		0	146	0	141	0	287						
	発達精神科		414	764	119	984	533	1,748						
	その他		0	0	0	0	0	0						
	計		557	1,155	121	1,212	678	2,367						
機能訓練・検査等			未就学児	学 齢 児	計									
	理学療法		1,671	692	2,363									
	作業療法		696	211	907									
	言語療法		1,470	217	1,687									
	聴力検査		254	18	272									
	心理療法		654	276	930									
	うち心理検査		654	276	930									
	脳波検査		37	5	42									
	脳波聴力検査		4	0	4									
	その他の検査		91	62	153									
	栄養指導		58	1	59									
補装具・車椅子クリニック	実施頻度・曜日等		原則月3～4回 第1・3・4・5金曜日(AM)											
外 来 グ ル ー プ	主な設定グループ(対象児童、期間、頻度等)													
	①やってみよう!の教室(ASD中心、3か月、週1、年12Gr) ②つばめ(ASD中心、12か月、月1回、年2Gr) ③べりかん(ASD中心、半期、月2回、年2Gr) ④ぼかぼか広場(重心・PMR他、12か月、月2回、申込制) ⑤かんがるー(重心・PMR他、8か月、月1回、年1Gr) ⑥れもん(重心、年3回、年1Gr) ⑦かるかも(重心、8か月、月2回、年1Gr)													
初診待ち児童数	4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1	3/1	4/1	
未就学児	693	576	585	598	603	613	609	614	625	636	639	651	662	
学 齢 児	479	587	594	581	571	564	567	569	575	578	579	579	575	
計	1,172	1,163	1,179	1,179	1,174	1,177	1,176	1,183	1,200	1,214	1,218	1,230	1,237	
初診待ち期間	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月		
未就学児	8	7	8	7	7	7	7	7	7	7	6	7		
学 齢 児	16	15	14	14	12	13	14	15	14	14	16	14		

※精神発達系のみ
 ※初診待ち期間は、各月に初診を行った児童についての初診申込みから初診までの期間の平均

5 児童発達支援センター

在籍児童数	4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1	3/1	平均
児童発達支援	104	104	104	103	103	103	103	102	101	101	100	100	102
設置クラス数	週5日クラス		週4日クラス		週3日クラス		週2日クラス		週1日クラス		計		
児童発達支援	4		0		6		6		0		16		
年間開所日数	210		日		※設置クラス数は令和7年3月1日現在								
通所設定数	年間のべ		11,983		人・日								
療育時間	9時		50分		～		14時		0分				

6 早期療育科(該当のセンターのみ)

在籍児童数	4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1	3/1	平均
早期療育科													0
クラス数													0
設置クラス数													
療育時間	時 分 ～ 時 分												

※早期療育科は南部、中部、東部のみ

7 児童発達支援事業所

在籍児童数	4/1	5/1	6/1	7/1	8/1	9/1	10/1	11/1	12/1	1/1	2/1	3/1	平均
児童発達支援	66	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	52	53
クラス数	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8
設置クラス数	週1日クラス			計	※設置クラス数は令和6年3月1日現在								
	8			8									
通所設定数	年間のべ	1,979	人・日										
療育時間	9 時 30 分 ～ 12 時 0 分												

8 障害児相談支援

西部地域療育センター

	計画作成	モニタリング
未就学児	223件	380件
学齢児	0件	0件
計	223件	380件

9 保育所等訪問支援

	のべ訪問回数	のべ訪問職員数
幼稚園	4	5
保育所	20	33
上記以外の外来利用者	0	0
その他	0	0
計	24	38

10 運営協議会の開催

運営協議会	第1回	令和 6 年 10 月 3 日 開催	第2回	令和 7 年 2 月 20 日 開催
-------	-----	--------------------	-----	--------------------

11 自立支援協議会への参加

自立支援協議会 (各部会を含む)	令和 6 年 4 月 19 日 参加	令和 6 年 5 月 16 日 参加
	令和 6 年 6 月 14 日 参加	令和 6 年 6 月 21 日 参加
	令和 6 年 7 月 5 日 参加	令和 6 年 10 月 1 日 参加
	令和 6 年 10 月 18 日 参加	令和 6 年 11 月 8 日 参加
	令和 6 年 11 月 27 日 参加	令和 7 年 1 月 24 日 参加
	令和 7 年 2 月 14 日 参加	令和 7 年 2 月 27 日 参加

12 研修会等(地域向け)

研修実施日	研修概要
通年	西部センター「基礎講座」「療育講座」(オンライン配信)『発達障害の基礎知識』他
令和 6 年 6 月 4 日	瀬谷区地域訓練会勉強会
令和 6 年 6 月 25 日	保土ヶ谷区インクルーシブ保育研修
令和 6 年 7 月 9 日	瀬谷区子育て支援拠点ST講座
令和 6 年 7 月 19 日	3区合同障害児保育研修「発達が気になるこどもの理解と対応」
令和 6 年 7 月 23 日	旭区インクルーシブ保育研修
令和 6 年 10 月 9 日	保土ヶ谷区子育て支援拠点ST講座

13 研修(地域療育センター職員向け)

研修実施日	研修概要
令和 6 年 4 月 18 日	個人情報保護、人権、虐待防止、ハラスメント、BCP等
令和 6 年 7 月 31 日	「これからの療育センターとは・・・」 外部講師による講義
令和 6 年 8 月 21 日	「これからの療育センターの役割。。。やっていくべき事業を考えよう！」グループディスカッション
令和 6 年 11 月 8 日	事例検討会「それでいいよ」と思えるために ―親子関係がぎくしゃくしているケースをどう支援するか―

14 自主事業等(地域ニーズを含む)

概要・実績
発達精神系の新規申込みが引き続き多い状況の中、保護者が最も不安に感じている申込時から診察に至るまでの期間のサービスの充実が必要となっていることから、非常勤心理士を雇用し、主に相談内容が複雑化しやすい発達精神系学齢新患を対象にソーシャルワーカーによるインテーク面接後に、心理士相談を行う支援を実施しました。家庭での児への対応や親子関係について、心理士による具体的なアドバイスをを行い、初診前の保護者の不安軽減に繋がるとともに、初診前に心理士が児や保護者に会うことで、児の状態を把握し、相談内容を整理することで、その後の相談や診察等の支援を効果的に実施することにもつながることができました。

15 施設の管理状況、施設点検の実施状況等

主な備品購入	なし
主な修繕	高圧ケーブル更新工事、防災設備更新工事、機械式駐車場塗装工事
法定点検業務等	非常用自家発電設備(年2回)、消防設備(年2回)、自家用電気工作物(年6回隔月)ほかの法定点検を行った。
保守管理業務等	エレベーター設備(月1回)、自動ドア設備(年4回)、機械式立体駐車場装置(年4回)ほかの自主点検を行った。
外部委託	給食調理業務、通園バス運行等業務、クリーニング業務等を外部委託により実施した。
その他	

16 収支決算

		決算額	備考
収 入	指定管理料収入	464,063,234	精算後の確定額
	診療所収入	49,790,096	
	児童発達支援収入	144,533,109	給付費等の収入を含む
	障害児相談支援収入	7,776,480	
	保育所等訪問支援収入	467,142	
	その他収入	23,710,689	預金利息、実習生謝金、処遇改善加算等
			過年度剰余金等の充当
	計	690,340,750	
支 出	人件費	519,509,695	常勤職員、嘱託医師及び非常勤職員の人件費
		2,039,830	うち法人又はセンター独自に配置した職員の人件費
	事業費	12,464,180	給食費、日常諸費、修学費等
	管理費	116,905,032	光熱水費、建物・設備管理費、業務委託費(給食調理、バス運行等)等
	事務費等	9,754,919	旅費、その他の一般事務費等
	その他支出	78,741	法人又はセンターの取組に係る支出
	計	658,712,567	
差 引①		31,628,183	収入－支出
差 引②		10,036,065	収入－支出(ただし、その他収入のうち過年度剰余金等の充当及び法人又はセンター独自に配置した職員の人件費、その他支出を除く)

17 自己評価

実施方法 及び結果	職員、利用者それぞれによる評価を集約し、分析を行いました。限られた資源を出来るだけ有効活用し、
	状況に応じた運営体制を構築することで、集団療育を行いました。プログラムに関してもマンネリ化しないよう
	それぞれのお子さんの状況に合うように工夫を凝らして実施しています。職員の知識やスキルの向上
	に取り組みつづ、より工夫と改善を行いながら一人一人の支援内容を更に深め検討していきます。
	※令和6年度「事業所自己評価シート」を、次のホームページに記載しています。
	http://www.yokohama-rf.jp/facilities/chiiki.html